

「年を重ねる素晴らしさ」

仙北市長

門脇 光浩

出張の帰り、東京駅で新幹線のプラットフォームを進むと、後ろから屈託のない笑い声。ふり返れば修学旅行の隊列です。急いで路を譲り、通り過ぎる後ろ姿を眺めていました。何人かの男子生徒と目が合ったような気がします。

瞬間、昔、修学旅行の移動中、すれ違う大人たちから受けた煩わしい記憶が甦りました。素性を見透かそうとする視線、その嫌悪感。あの時の大人は…。

あれは今の自分です。30年以上たって、やっと分かりました。決して田舎者を蔑んでいたわけではなく、あの視線は若さへの羨望です。将来に残された時の量、可能性の閥口の広さ、一方では次代の創造者を目前にした安堵感…。

年を重ねることは素晴らしいことです。若ければ分からないことが、たくさんあります。

※

この前、角館観光協会が主催した「国際教養大学留学生と地元高校生の交歓交流会」に参加をしました。来市いただいた全員が女子学生だったためか、地元高校の男子生徒はいません。

さて、この女子生徒の積極性にはビックリです。相手のことをもっと知りたい、自分を理解して欲しい、そんな好奇心に素直に体が反応しています。

ここでまた記憶が甦りました。昔、教室での応援歌練習。「コエダセ〜」と怒鳴られて、胃からおにぎりが逆流しかけた恐怖心。フツと隣の女子生徒を見れば、冷静に弁当箱を机の中に押し込み、すまし顔です。男子と女子では肝っ玉の大きさが違つのかな。

そう言えば、太古の時代から女性には太陽神でした。女性がもっと活躍できれば、地域はさらに元気になれるはず…。年を重ねて、少し分かったような気がします。

こんにちは！

男女共同参画推進委員会です

第2回／標語で学ぼう男女共同参画

◎平成19年度入賞作品

○一般の部

◆最優秀賞

あらあなた おいおまえ

「代わってやろが！」で共同参画

◆優秀賞

絆持つ 地域に家庭に 社会にも

○学生の部

つくろうよ！明るい未来 共同で

角高2年（当時） 鈴木 さん

◎平成21年度入賞作品

◆最優秀賞

「当たり前」 忘れずそえよう

◆優秀賞

認め合い 夫唱婦随・婦唱夫随の

◆審査員特別賞

家族全員が共同体

角館町 赤川 さん

角館町 黒坂 さん

角館町 関 さん

世の中を

角館町 黒坂 さん

角館町 赤川 さん

いかがですか？「共同参画」というと、何だか堅苦しく感じてしまいがちですが、実はとても身近なものというのが、お分かりいただけたのではないのでしょうか！

推進委員会では、一人ひとりがお互いを認め合い、そして慈しみ合い、みんなが幸せになれる社会の実現を目指して、ご提案したり、お手伝いしたいと思っています。

男女イキイキ職場宣言

事業所紹介コーナー

事業所名	株わらび座
業種	劇団・ホテル・レストラン・地ビール醸造
従業員数	295人
うち男性	116人(正社員111人パート5人)
うち女性	179人(正社員120人パート59人)
宣言(協定締結)年月日	平成21年12月18日
取組内容・効果	①事業所内保育所の充実により、利用が増加し、女性が安心して働いている。 ②教育研修の充実とスキルアップ効果により、女性幹部の登用が増えた。 ③育児休暇制度を利用する女性が出てきた。 ④セクシャルハラスメント防止委員会の設置。 ⑤全職員による仕事開始前の清掃等の実施。

